



平成 28 年 5 月 16 日

各 位

会社名 株式会社 ゴルフ・ドゥ
代表者名 代表取締役社長 伊東 龍也
(コード番号:3032 名証セントレックス)
問合せ先 経営管理本部長 布施 聡之
(TEL. 048-851-3111)

業績予想と実績との差異、個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 11 日に公表しました平成 28 年 3 月期の連結業績予想と実績について差異が生じたので、平成 28 年 3 月期の個別実績と前期実績との差異と併せて下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期の連結業績予想と実績との差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,500	70	60	30	24.19
実績値 (B)	4,455	73	71	72	58.35
増減額 (B-A)	△45	3	11	42	
増減率 (%)	△1.0	4.7	19.0	142.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	4,268	22	18	25	20.79

2. 平成 28 年 3 月期の個別業績と前期実績との差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	3,587	26	28	16	13.55
実績値 (B)	3,626	49	61	38	30.61
増減額 (B-A)	39	22	32	21	
増減率 (%)	1.1	84.6	115.4	127.2	

3. 差異の理由

売上高では、年間を通して直営事業における接客力向上や各種キャンペーン等の施策を展開してきたことで、主力である中古クラブの販売ならびに買取が順調に推移し、売上高はほぼ計画通りとなりました。

また、利益面では、営業販売事業における卸し体制を、直輸入商材から国内商材にシフトし為替の影響を抑えることによって、営業利益、経常利益は増加となりました。

当期純利益では、海外子会社業績の悪化に伴い課税額が予想税額を下回り、さらに、退職金制度を廃止したことによる戻し入れが発生し、親会社に帰属する当期純利益は前回予想値を大幅に上回りました。

なお、平成 28 年 3 月期の業績の詳細につきましては、本日公表の「平成 28 年 3 月期 決算短信」をご参照ください。

以上